

令和3年度第3回滝沢市産業振興会議 会議録

1 会議の名称

令和3年度第3回滝沢市産業振興会議

2 開催日時

令和4年3月28日（月）16時00分～17時10分

3 開催場所

ビッググループ滝沢 大会議室

4 出席状況

(1) 会議を構成する委員

会長	市島 宗典	岩手県立大学総合政策学部 准教授
副会長	下田 富幸	滝沢市自治会連合会 会長
委員	阿部 正喜	滝沢市商工会 会長
委員	中島 恒夫	滝沢市観光協会 会長
委員	武田 裕子	新岩手農業協同組合 滝沢支所 支所長
委員	小野寺 宣元	東北銀行 滝沢支店 支店長

(2) 事務局

経済産業部長	長内 司善
観光物産課長	大槻 智康
農林課 総括主査	海老澤 愛
企業振興課長	佐々木 敬志
企業振興課 総括主査	宮田 聖子
企業振興課 主査	佐々木 佑

5 傍聴人の有無

なし

6 会議資料の名称

- (1) 次第
- (2) 名簿
- (3) 資料1 産業振興施策について【商工業分野】
- (4) 資料2 産業振興施策について【農林業分野】
- (5) 資料3 産業振興施策について【観光物産分野】
- (6) 参考資料 滝沢市産業振興条例

7 会議記録

(1) 開会

(2) 挨拶

滝沢市産業振興会議会長より挨拶

(3) 議題

市島会長が議長を務め、議題(1)から(3)まで全て公開することについて出席した委員から承認を受けた上で議事の進行がなされた。内容は次のとおりであるが、今年度の施策と次年度の施策には関連性が認められるため、議題(1)及び(2)は議題ごとに分けず、まとめて審議された。

ア 今年度の産業振興政策について、次年度の産業振興政策について

【進行】会長

「商工業分野」、「農林業分野」、「観光物産分野」、それぞれについて説明願う。はじめに商工業分野について説明願いたい。

【説明】企業振興課長

※別紙「資料1」の内容に沿って説明を実施。

【質疑】副会長

次年度、ワークショップをすると資料にあるが、実施時期の予定は。

【回答】企業振興課長

今後検討する段階であるが、来年度に地域別計画の見直しを行うと聞いているので、地域の方々が集まる場を借りて、産業振興について考える場を作らせていただくことも視野に入れている。

【進行】会長

次に農林業分野について説明願いたい。

【説明】農林課総括主査

※別紙「資料2」の内容に沿って説明を実施。

【質疑】副会長

農地中間管理事業を篠木地区で行ったとのことだが、協力金の交付方法は。

【回答】農林課総括主査

県から市が交付を受けた後に、地域の任意組織が市に交付申請を行う形となる。その申請を受けて市が任意組織に交付。その後、事業に参加した農家の方々にお渡しするという流れとなる。

【質疑】委員

今年度、スイカの送料無料事業が大変好評だったと聞いている。次年度は実施しないものになるか。

【回答】農林課総括主査

好評であることもふまえながら、令和4年度における取組の可否を検討する。

【質疑】委員

収入保険料給付金給付事業は、令和3年度の加入者が対象か。

【回答】農林課総括主査

令和3年度は、新規加入のほか、既に参加している継続加入者も対象とした。

【進行】会長

最後に、観光物産分野について説明願いたい。

【説明】観光物産課長

※別紙「資料3」の内容に沿って説明を実施。

【質疑】副会長

シルバー人材センターの活動支援の具体的な内容は。

【回答】観光物産課長

一番大きいのが運営費の補助。また、会員確保の支援のために市の広報で会員募集の記事にしたり、公共事業の受注拡大に向けてシルバー人材センターで受注できる業務について庁内に案内したりといった取組を行った。

【意見】委員

先日開催した市商工会青年部のお仕事マッチング事業の参加者は、高齢者も多かったようだ。今は70歳まで働くのが普通になってきている。大学や高校等の教育機関、市内企業を巻き込みながら、取り組んでいけると良い。

【回答】観光物産課長

今年度はコロナ関連の国の交付金を活用し、お仕事マッチング事業の支援を行った。有意義な事業であったので、次年度も予算が確保できるかは不明ではあるが、引き続き支援したいと考えている。地域職業相談室も活用しながら、市では雇用の確保について考えていきたい。

【意見】委員

コロナ禍でも色々な経済活動をしていく必要があるのでは。コロナだから仕方ないという考え方だと、尻すぼみになっていく。雇用の減、売上の減により、廃業者が増えてしまう。次年度はウィズコロナといったところも含め、コロナ禍でも対策をとりながら経済活動を回していくような施策展開をお願いしたいと思う。

【回答】観光物産課長

ウィズコロナを視野に入れつつ次年度は進めたい。縮小して各種行事を行う可能性はあるが、中止という形は避けられるように進めたいと考えている。

【意見】委員

伝統あるチャグチャグ馬コを見せるイベントを滝沢市独自で毎月やることで、観光に結びつくのではないか。

【回答】観光物産課長

6月の行進行事は市単独で決定できるものではないが、3年連続中止はしたくないと考えているし、地元の祭りであるチャグチャグ馬コの活用は今後も検討していきたい。

【挨拶】委員

今年度に産業振興条例が施行され、市観光物産課の協力等もあり、滝沢市観光協会は新年度から法人化をして一般社団法人滝沢市観光物産協会となる運びとなった。これを機に更なる会員の結束、今後を見据えた事業提携をしていきたい。

イ その他

【進行】会長

次第の3「その他」について、はじめに事務局から報告があるとのことなので、事務局より報告願う。

【報告】事務局

※今後の条例の展開に係る県外視察（大阪府、和歌山県、静岡県）を令和3年12月に企業振興課職員2名で行った旨を報告。

【進行】会長

他に、委員から情報提供や意見等あれば発言願いたい。

【意見】副会長

市役所前に中心拠点が出来ていくと思うが、どのような業種が良いとか様々な議論をしながら産業振興に結び付けていくというのが必要ではないかと思う。市民が市内で物を買う、就職するといった好循環につながるようになってほしい。

【回答】経済産業部長

中心拠点を開発するにあたって、どういうものが欲しいかなど、市民の皆様に対してアンケートを実施して、意見を広く伺った経緯がある。そのイメージに沿って、エリア分けされた計画が組まれており、望ましくない業種は条例で規制しており、入ることができないようにしている。入ることが可能な市内事業者で、ここで事業を行いたい方がいれば支援したい。

【意見】委員

競合するような場所が市近郊にも複数か所あり、イオンも近くにある。他の場所にはない特徴のあるものを作る必要があると思う。

【回答】経済産業部長

市ではウェルネスシティ構想を進めることを考えている。総合公園から中心拠点まで含めて運動ができる場所にしていくことを考えており、その点は開発事業者にも伝えている。

【進行】会長

以上で、議事を終了する。

(4) その他

【進行】企業振興課長

次第4「その他」について、議題以外のことで何かあれば発言いただきたい。

※出席者からの意見なし

(5) 閉会